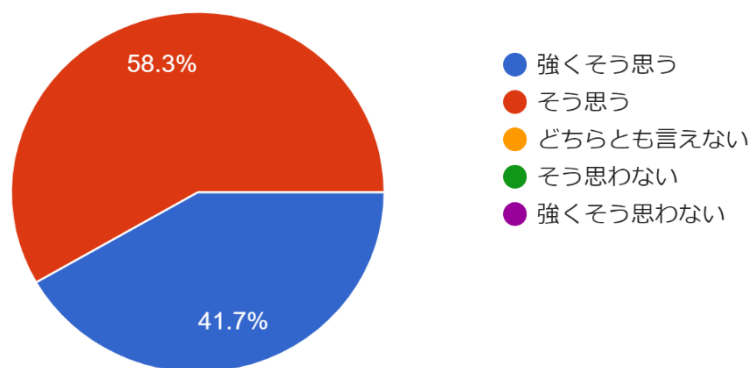


● 2023年度 3年生 授業評価アンケート 結果 学生数：13名

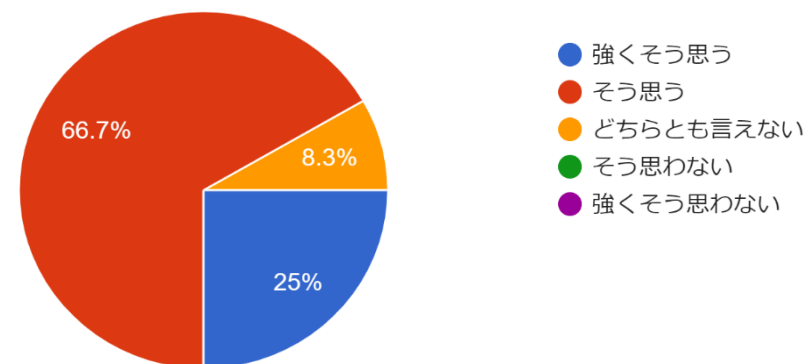
科目名：検査・測定法（Ⅱ） 担当：山本

1. 教員の内容・構成

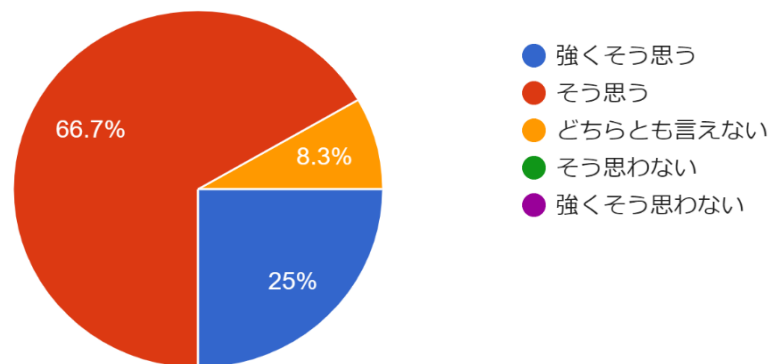
1-1) 授業毎に目標や内容を明確に示していた。



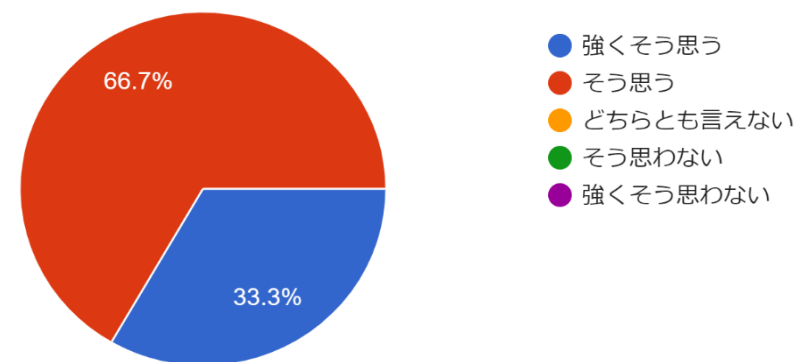
1-2) 毎回の授業の量や速度は適切であった。



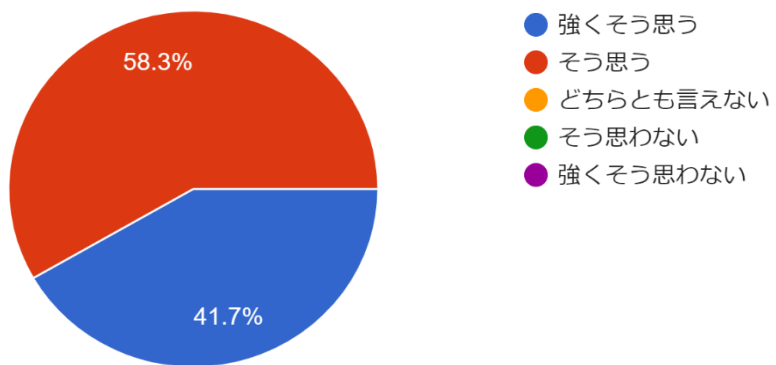
1-3) 授業の時間配分は、適切であった。



1-4) 小テストや課題（宿題・レポートなど）の量や質は適切だった。

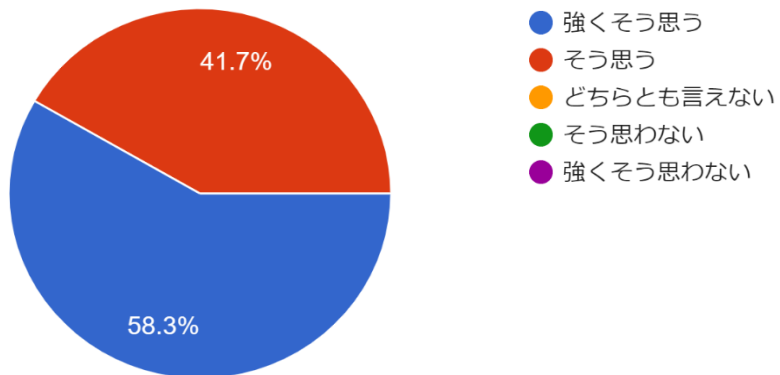


1-5) 国家試験あるいは臨床実習に活かせる知識・技術を習得することができた。

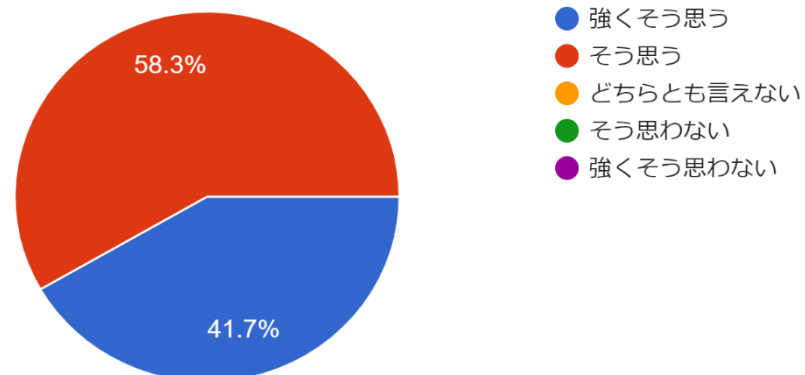


2. 教員の伝え方・授業の進め方

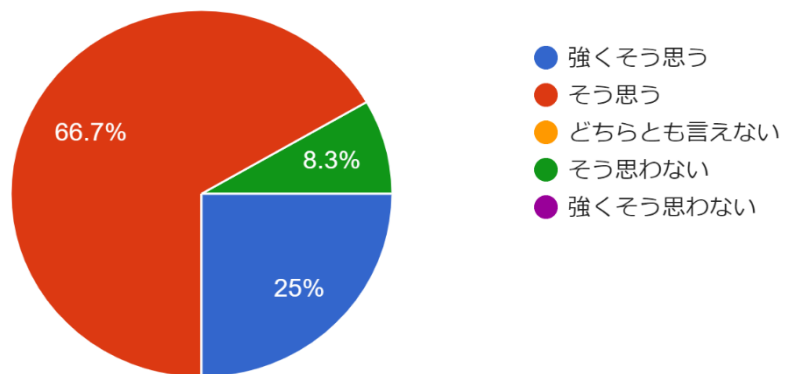
2-1) 話し方は、明瞭で聞き取りやすかった。



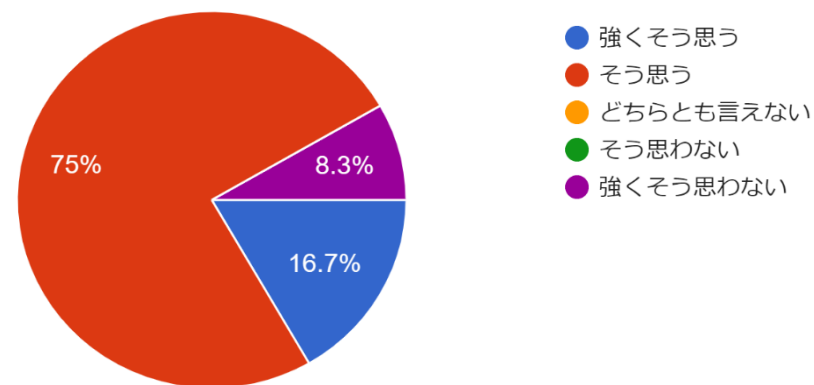
2-2) 説明は、わかりやすかった。



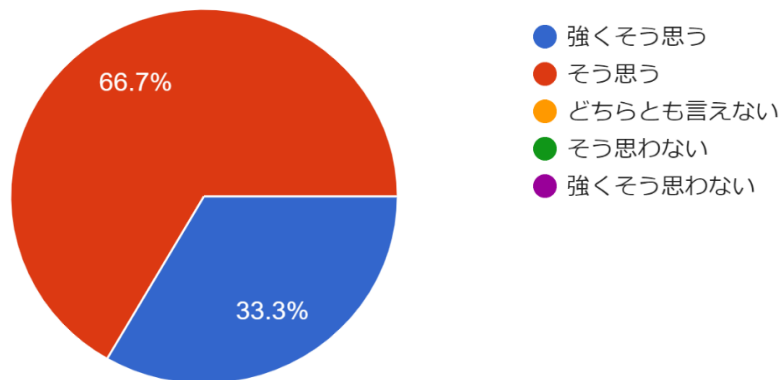
2-3) 板書および配布資料などは、効果的であった。



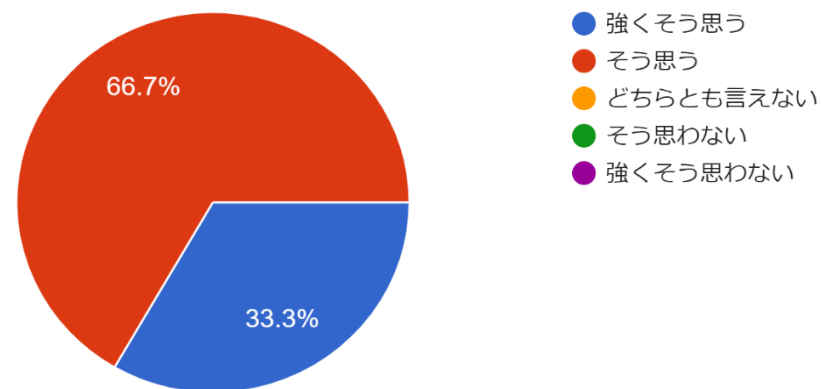
2-4) パソコンのスライドや動画・模型など効果的に活用していた。



2-5) 指定された教科書や参考書は、学習内容を理解するのに役立った。

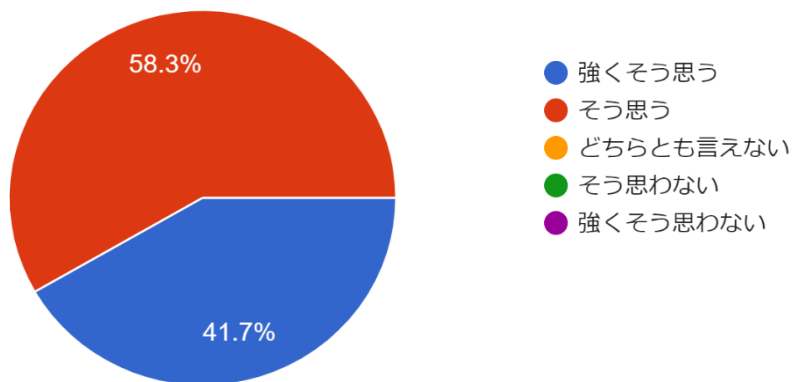


2-6) 重要なポイントを明確に示し、理解度を深めるための配慮を行っていた。

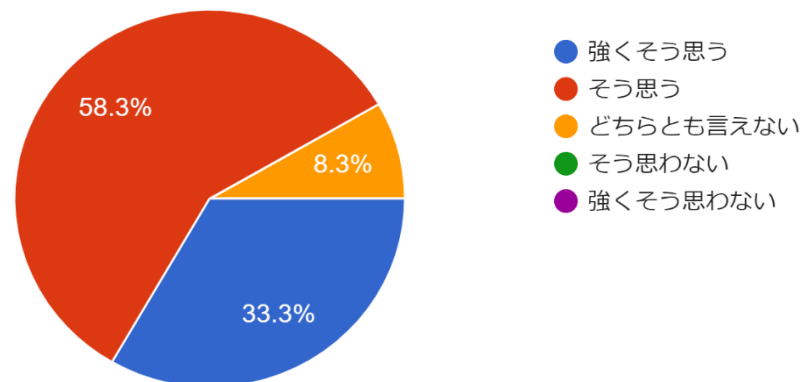


3. 教員の関わり方

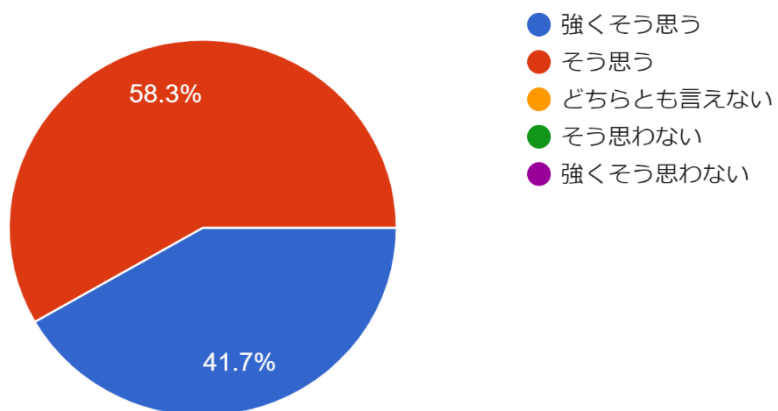
3-1) 授業に対する熱意を感じた。



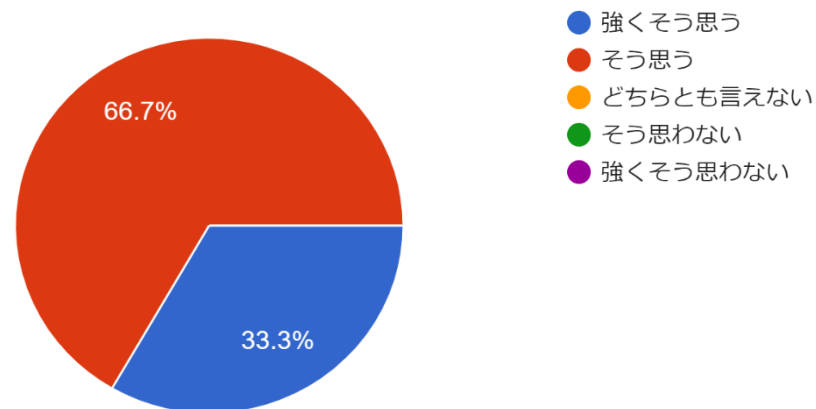
3-2) 学生の迷惑行為（私語）を注意し、適切な授業環境を保つことに努めた。



3-3) 学生の質問や相談に対し適切な助言を与えてくれた。

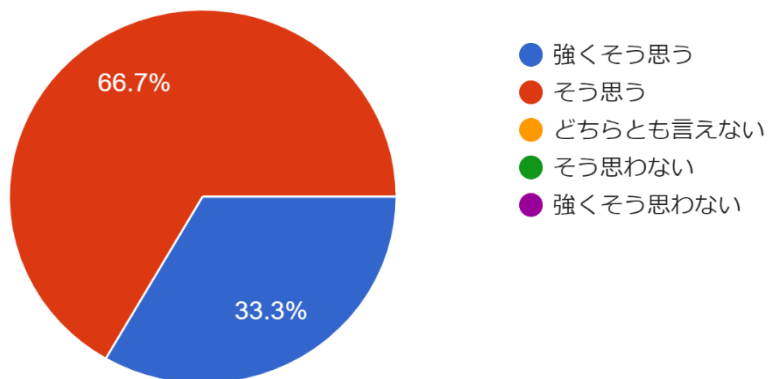


3-4) 効果的に学生の参加（発言など）を促した。

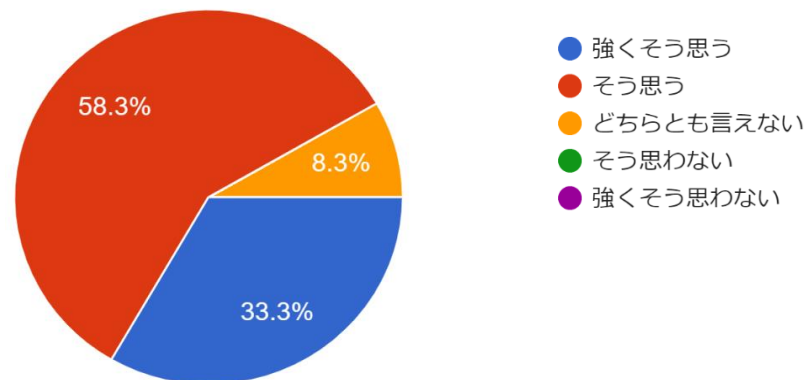


4. 学生の授業へのモチベーション

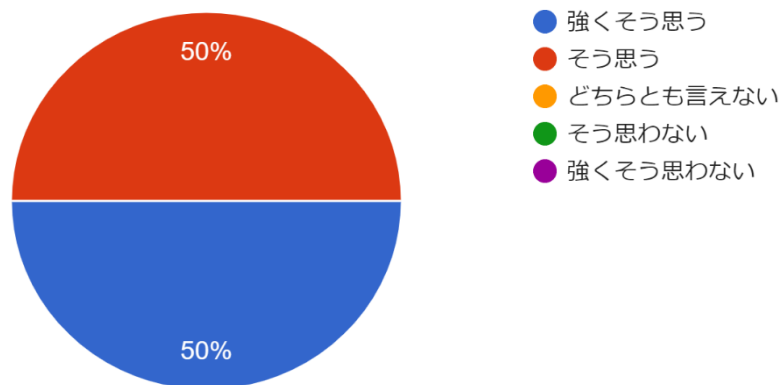
4-1) 授業中は、集中して教員の話や説明を聞いた。



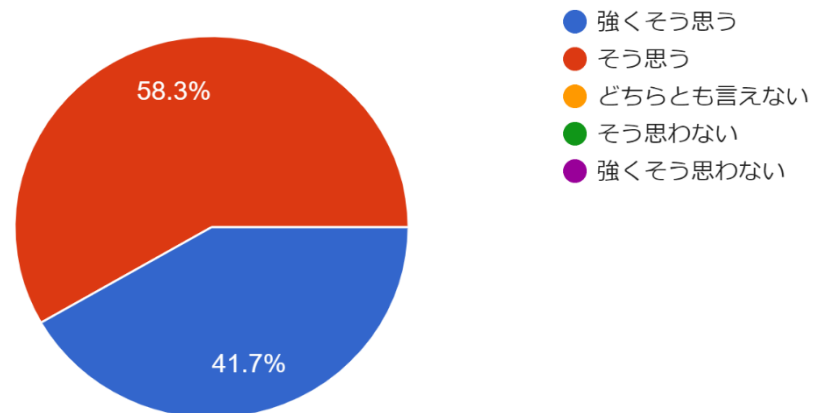
4-2) この授業の予習・復習に努めた。



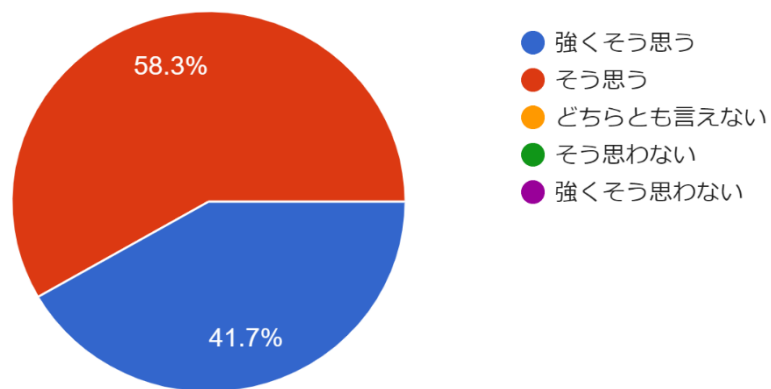
4-3) 自分は、この授業に意欲的に取り組んだ。



4-4) 授業を受けて学習意欲が高まった。



4-5) 総合的にみてこの授業は満足できるものであった。



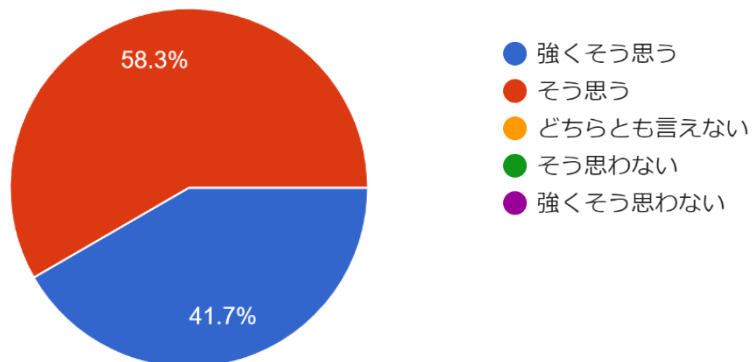
5. 授業に対するコメント

・実践に役立つものだった。
・学んだことを評価実習で使ったのでとても役立ちました。
・授業の内容が実習に役立ってよかったです。
・説明がわかりやすかったです。
・詳しく教えて頂き分かりやすかったです。
・実際に実習で使う場面があり、授業中に注意された事を意識してやったので、より良い実習を挑めたと思う。
・わかりやすく記憶に残る講義だと思いました。スライドなどを使うことはないが教科書を軸に行っており家での復習もしやすかったです。
・動作分析は実際に実習先でした時と動画で見るとではやっぱり違うなと思ったけど、授業で自分たちで考えることをしてて良かったなって思いました。

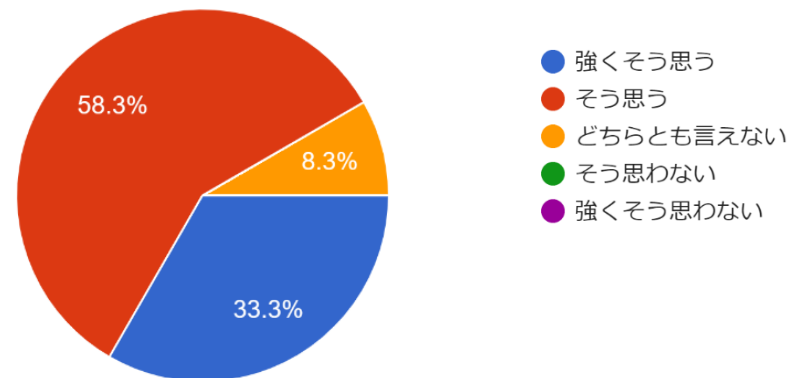
科目名：理学療法評価学（Ⅱ） 担当：山本

1. 教員の内容・構成

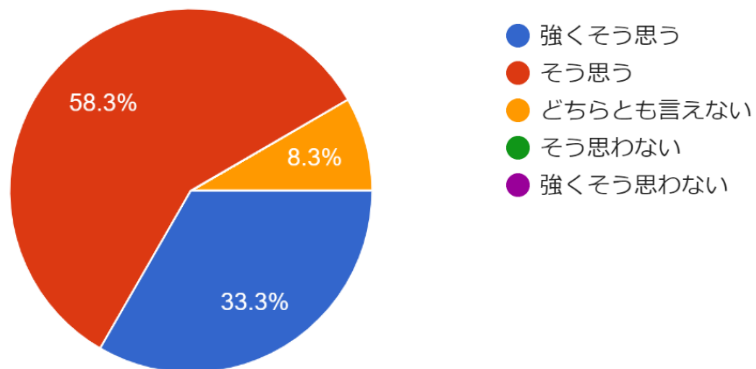
1-1) 授業毎に目標や内容を明確に示していた。



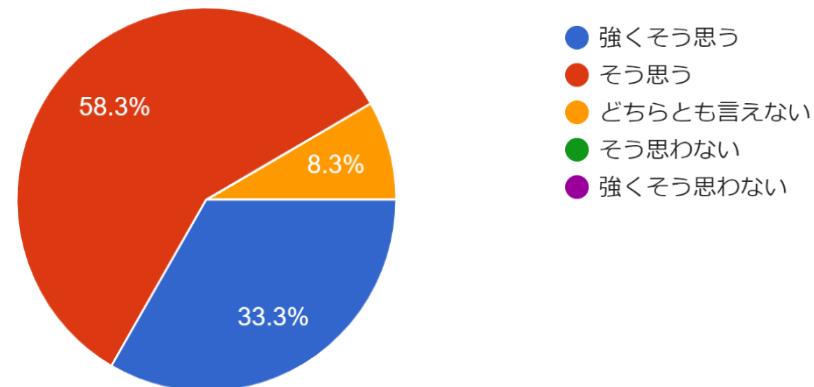
1-2) 毎回の授業の量や速度は適切であった。



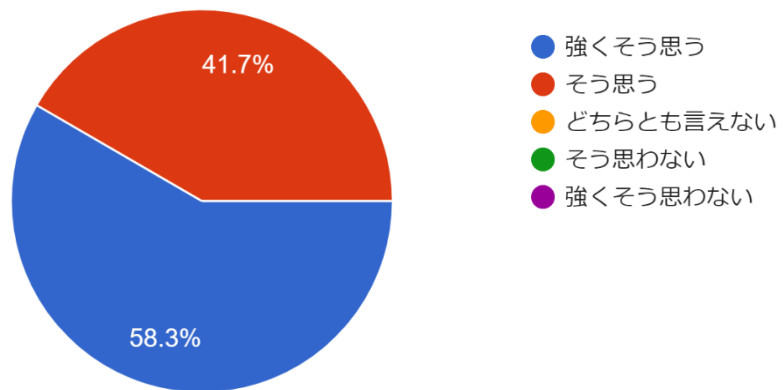
1-3) 授業の時間配分は、適切であった。



1-4) 小テストや課題（宿題・レポートなど）の量や質は適切だった。

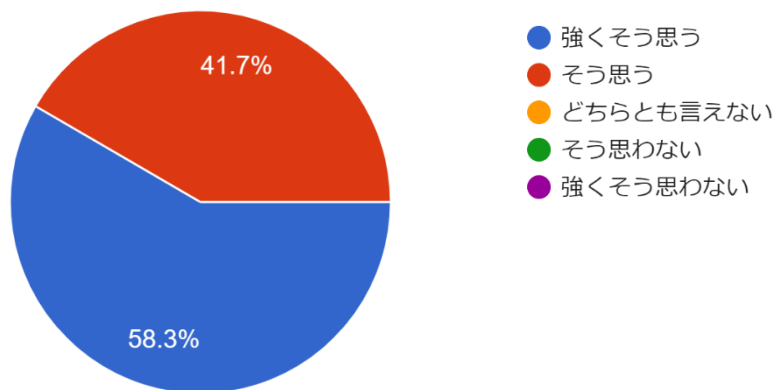


1-5) 国家試験あるいは臨床実習に活かせる知識・技術を習得することができた。

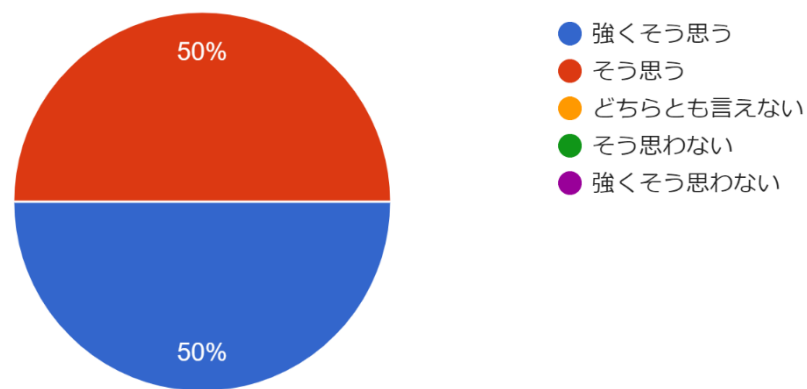


2. 教員の伝え方・授業の進め方

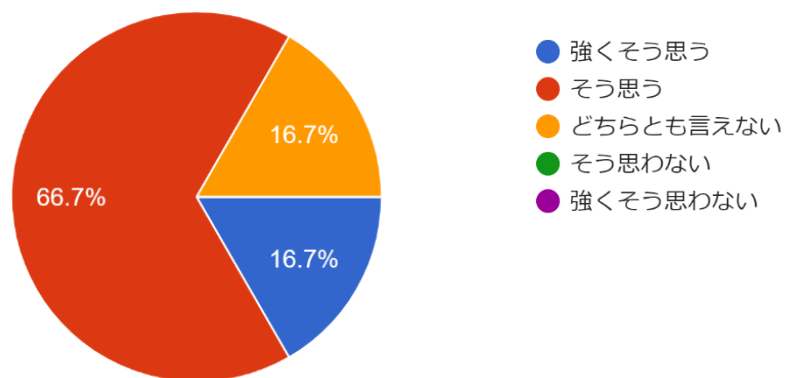
2-1) 話し方は、明瞭で聞き取りやすかった。



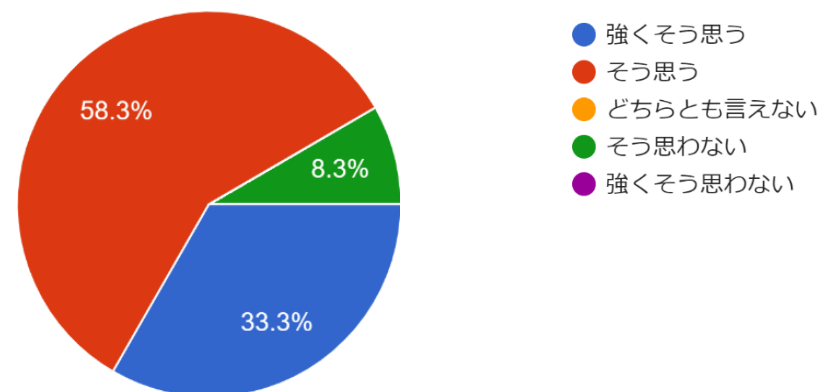
2-2) 説明は、わかりやすかった。



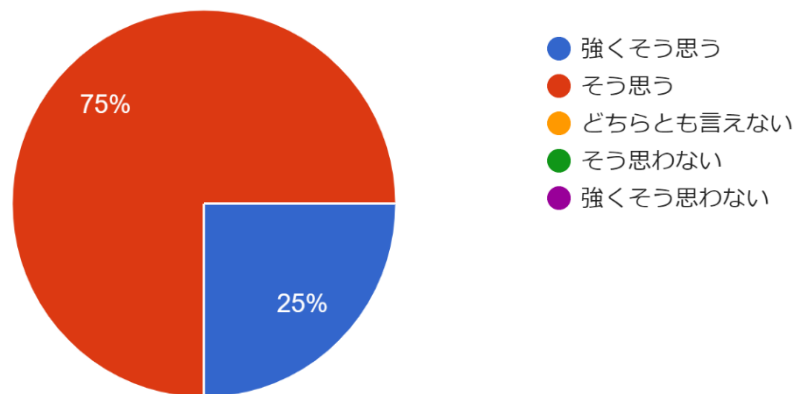
2-3) 板書および配布資料などは、効果的であった。



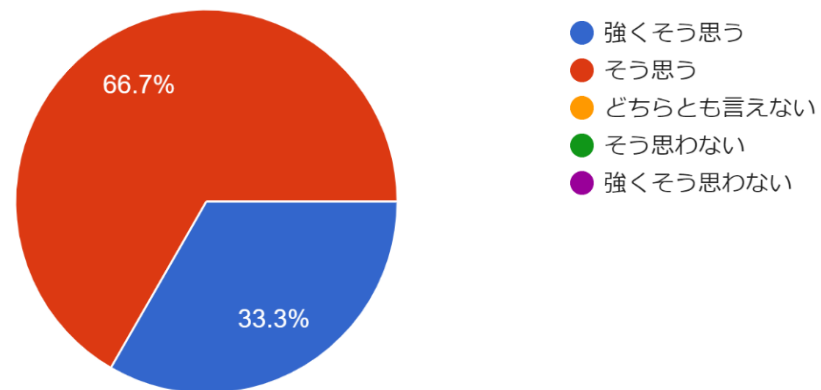
2-4) パソコンのスライドや動画・模型など効果的に活用していた。



2-5) 指定された教科書や参考書は、学習内容を理解するのに役立った。

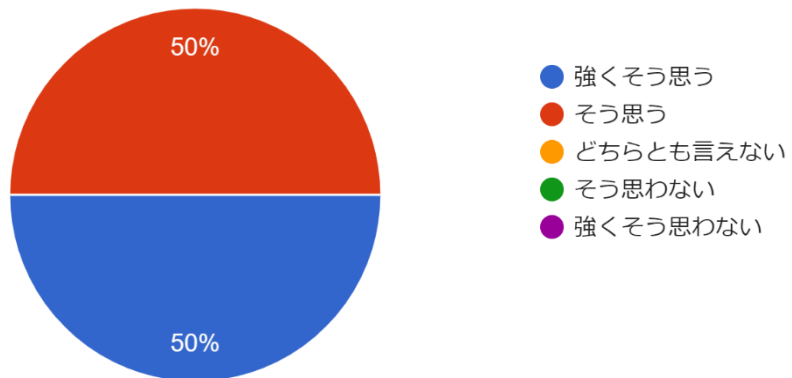


2-6) 重要なポイントを明確に示し、理解度を深めるための配慮を行っていた。

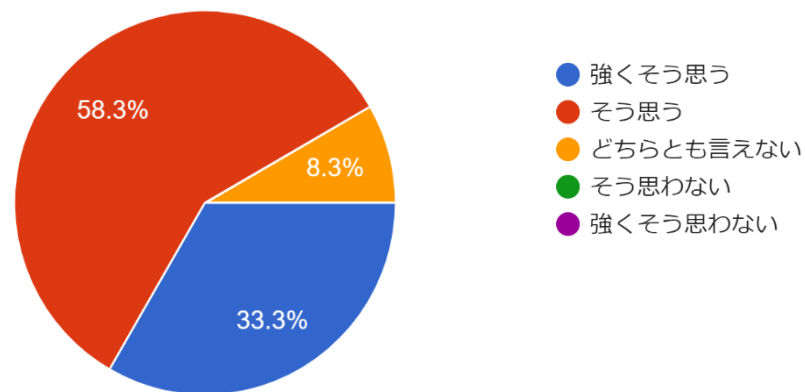


3. 教員の関わり方

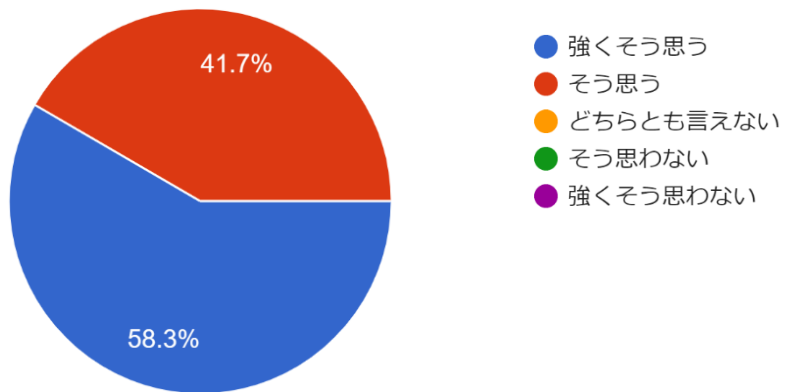
3-1) 授業に対する熱意を感じた。



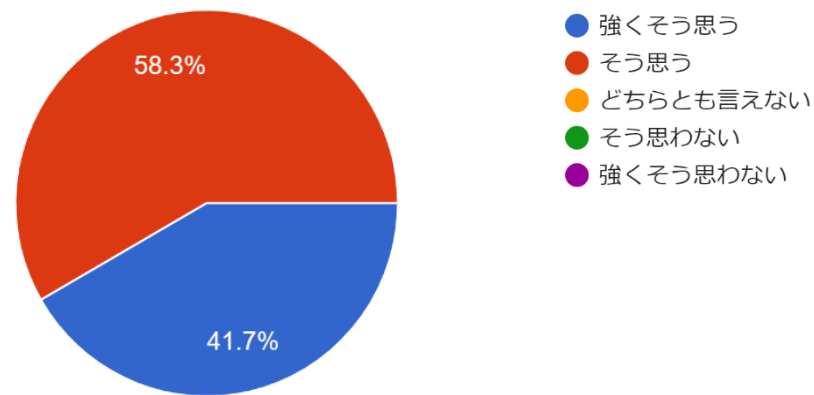
3-2) 学生の迷惑行為（私語）を注意し、適切な授業環境を保つことに努めた。



3-3) 学生の質問や相談に対し適切な助言を与えてくれた。

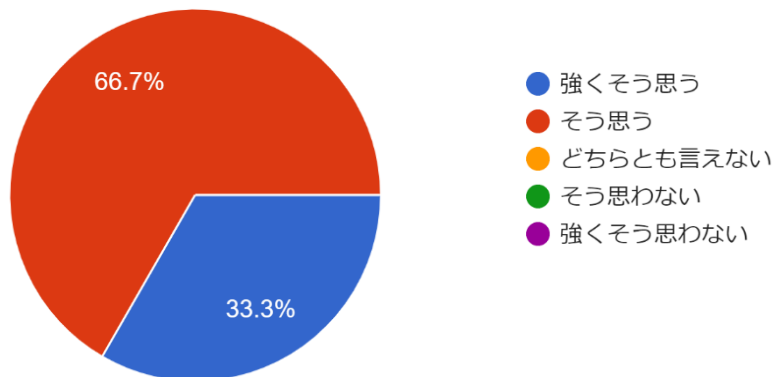


3-4) 効果的に学生の参加（発言など）を促した。

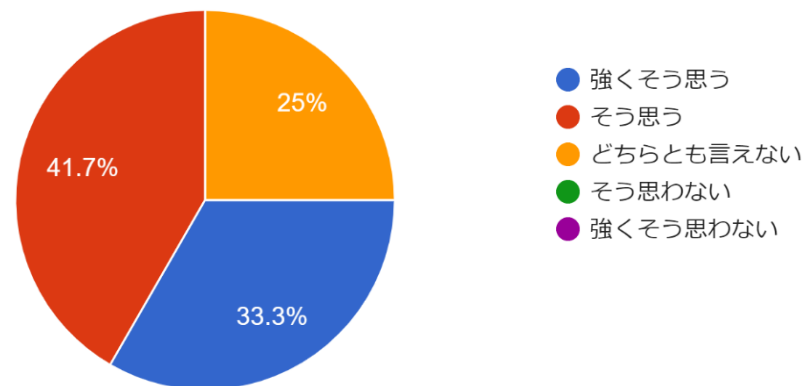


4. 学生の授業へのモチベーション

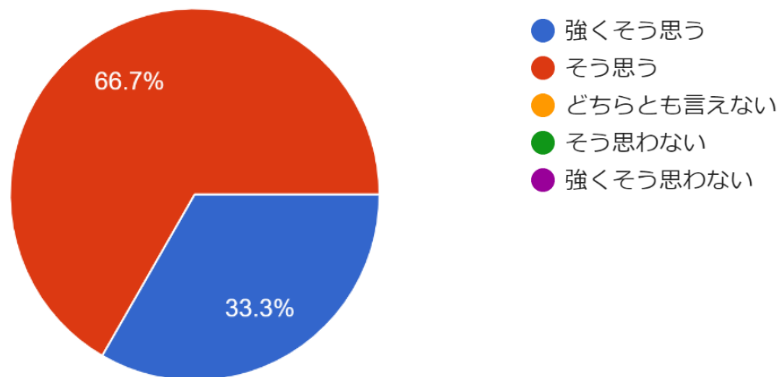
4-1) 授業中は、集中して教員の話や説明を聞いた。



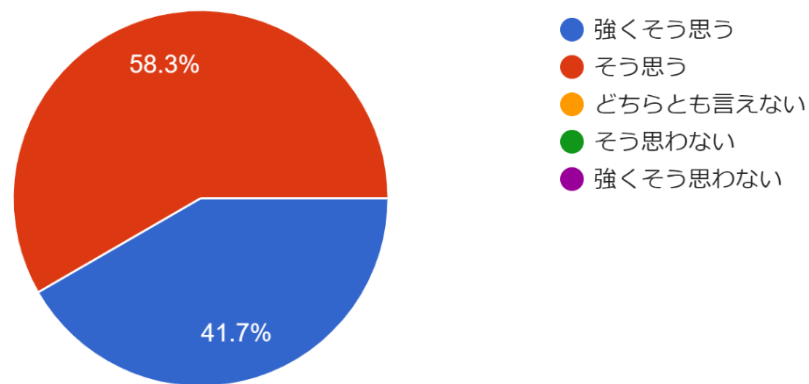
4-2) この授業の予習・復習に努めた。



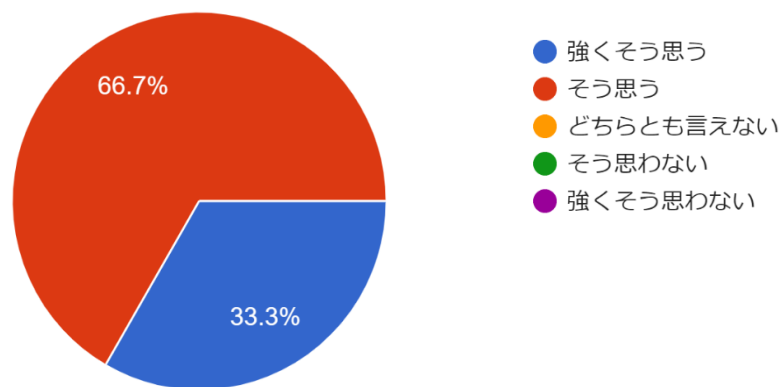
4-3) 自分は、この授業に意欲的に取り組んだ。



4-4) 授業を受けて学習意欲が高まった。



4-5) 総合的にみてこの授業は満足できるものであった。



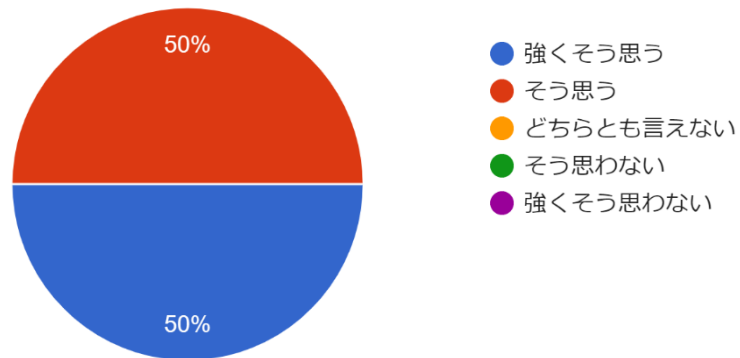
5. 授業に対するコメント

・ 授業でのプリントが文字が小さく見にくところがあった。
・ 説明が分かりやすく、丁寧で良かったです。
・ いつも深く分かりやすい授業で参考になります。
・ 学生を指名して授業に積極的に参加できるように促していた。
・ 詳しく教えて頂き分かりやすかったです。
・ 評価に対し、注意点など、先生の実際の事など話しながらしてもらったので、評価実習の際に、実習先の先生方も同じ事言ってたので、より印象的で、良かったです。
・ グループでレジュメ作りは最初1人でやるより行いやすかったです。
・ 実習での評価がしやすく、記憶に残りました。

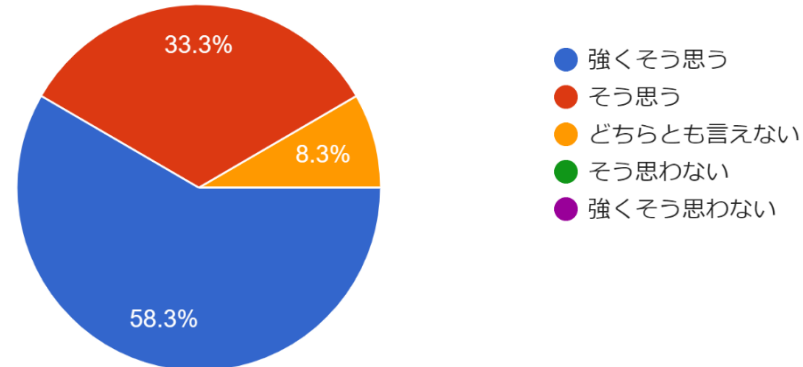
科目名：画像評価法 担当：熊谷

1. 教員の内容・構成

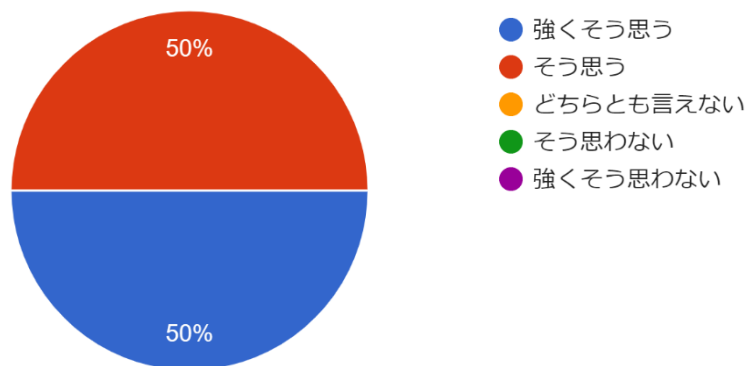
1-1) 授業毎に目標や内容を明確に示していた。



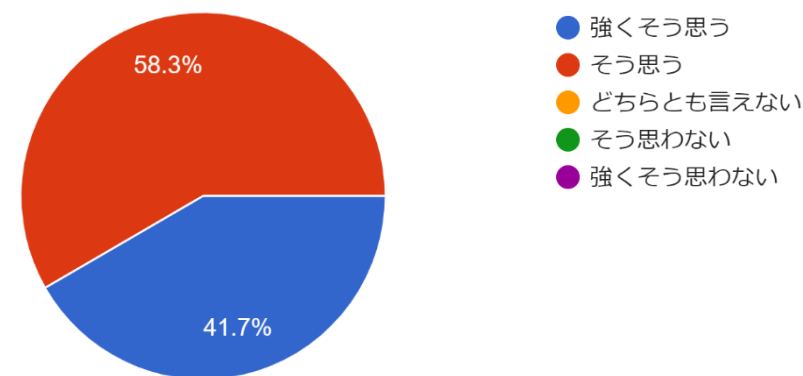
1-2) 毎回の授業の量や速度は適切であった。



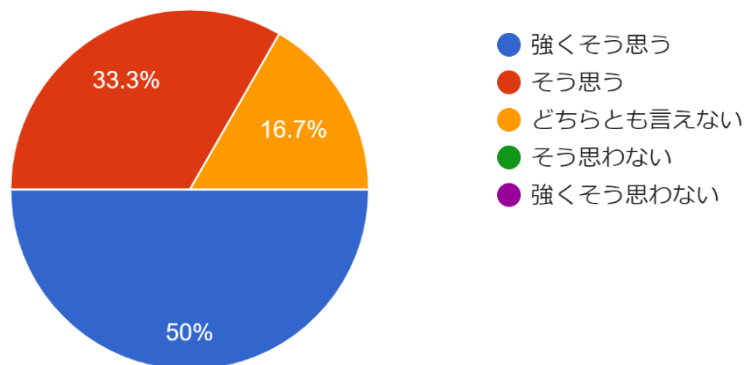
1-3) 授業の時間配分は、適切であった。



1-4) 小テストや課題（宿題・レポートなど）の量や質は適切だった。

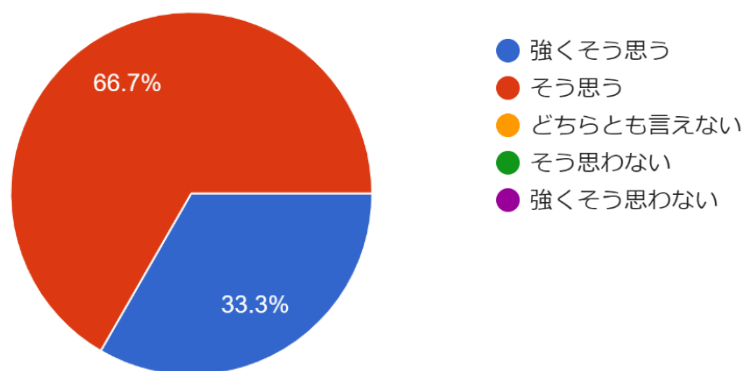


1-5) 国家試験あるいは臨床実習に活かせる知識・技術を習得することができた。

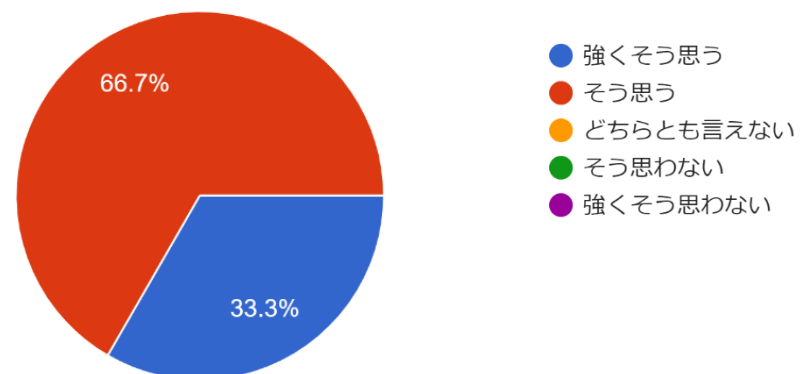


2. 教員の伝え方・授業の進め方

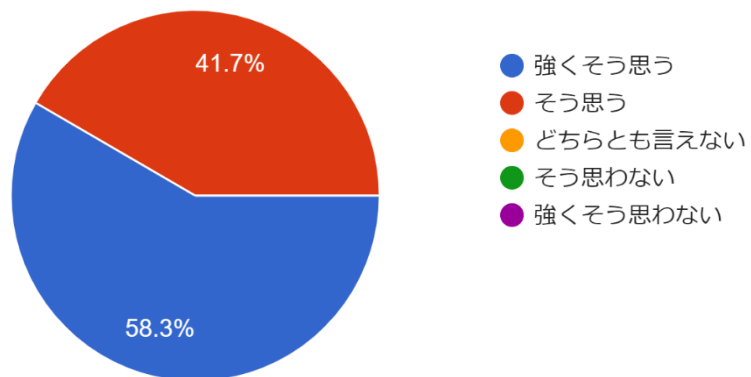
2-1) 話し方は、明瞭で聞き取りやすかった。



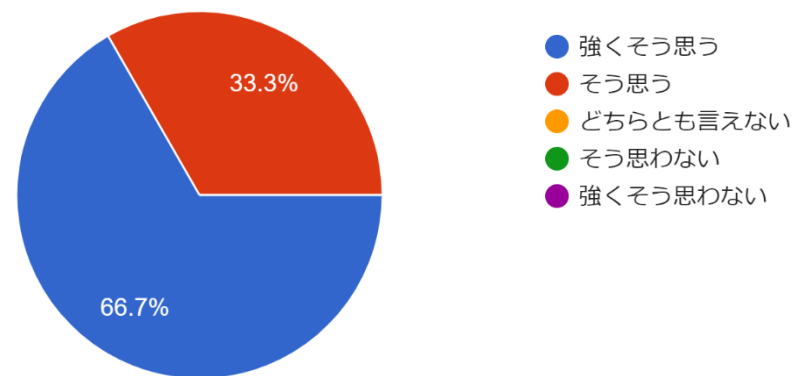
2-2) 説明は、わかりやすかった。



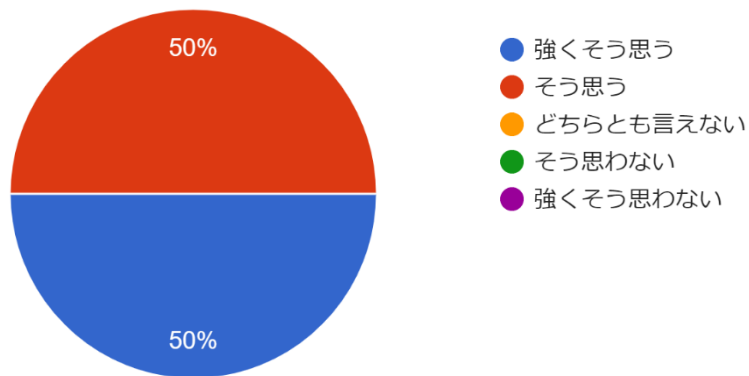
2-3) 板書および配布資料などは、効果的であった。



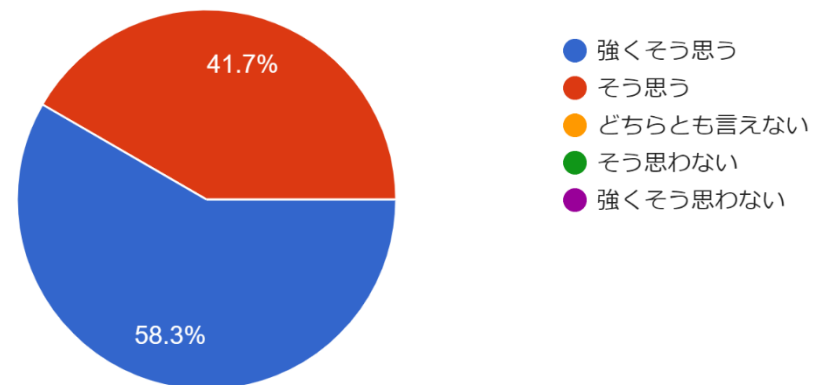
2-4) パソコンのスライドや動画・模型など効果的に活用していた。



2-5) 指定された教科書や参考書は、学習内容を理解するのに役立った。

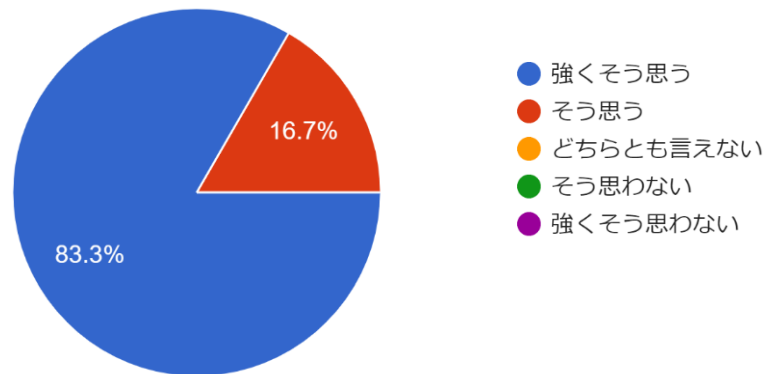


2-6) 重要なポイントを明確に示し、理解度を深めるための配慮を行っていた。

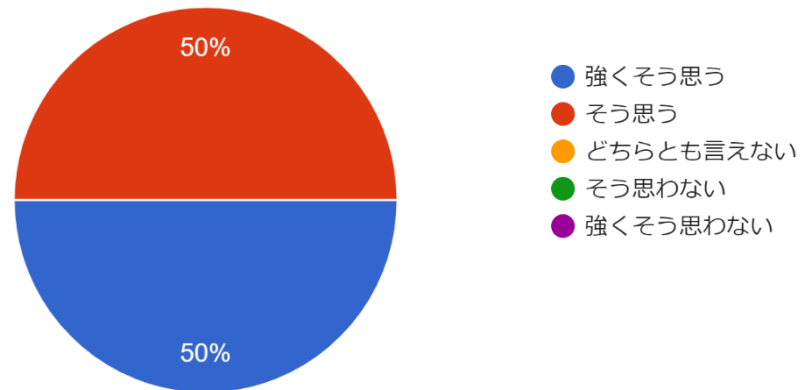


3. 教員の関わり方

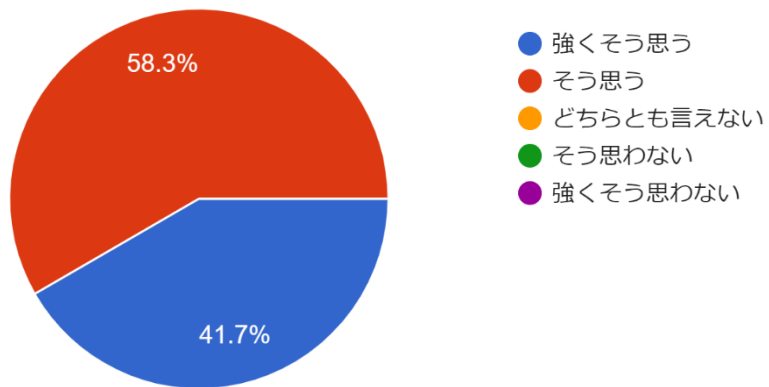
3-1) 授業に対する熱意を感じた。



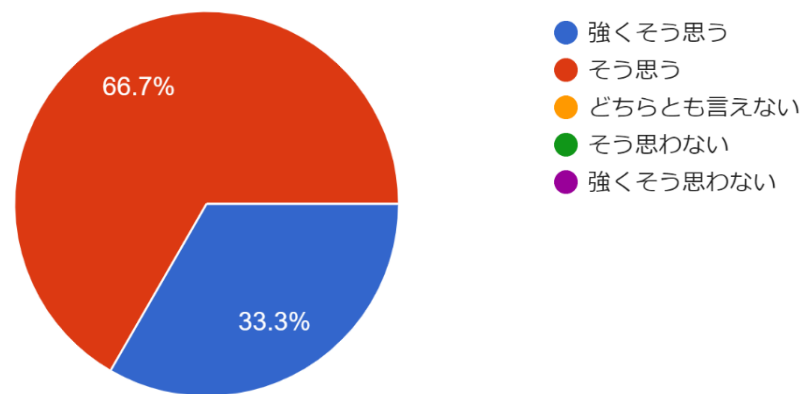
3-2) 学生の迷惑行為（私語）を注意し、適切な授業環境を保つことに努めた。



3-3) 学生の質問や相談に対し適切な助言を与えてくれた。

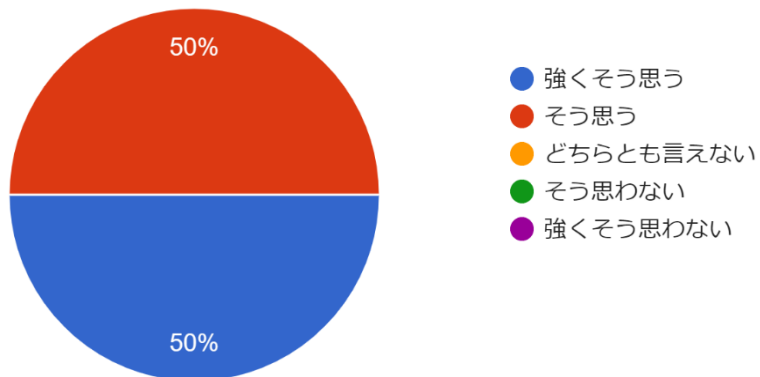


3-4) 効果的に学生の参加（発言など）を促した。

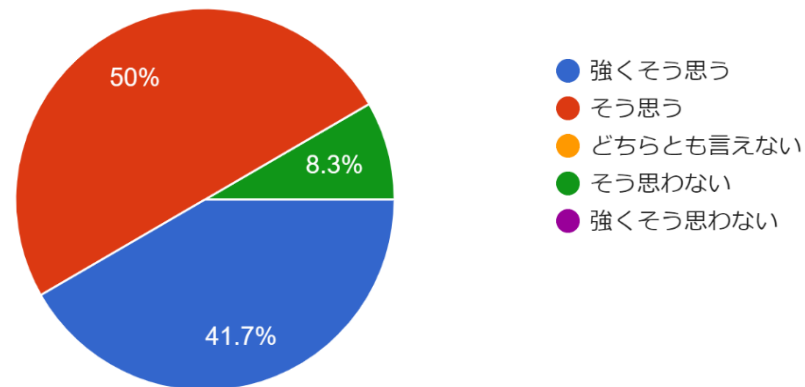


4. 学生の授業へのモチベーション

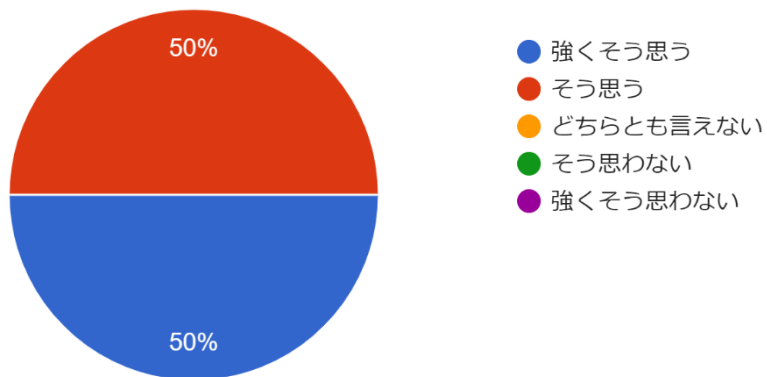
4-1) 授業中は、集中して教員の話や説明を聞いた。



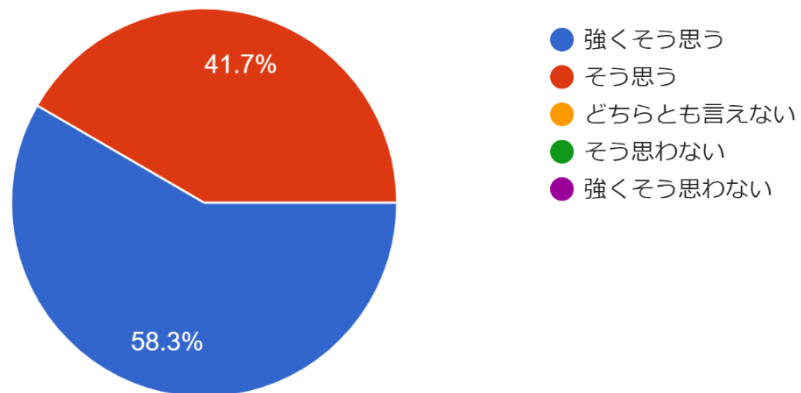
4-2) この授業の予習・復習に努めた。



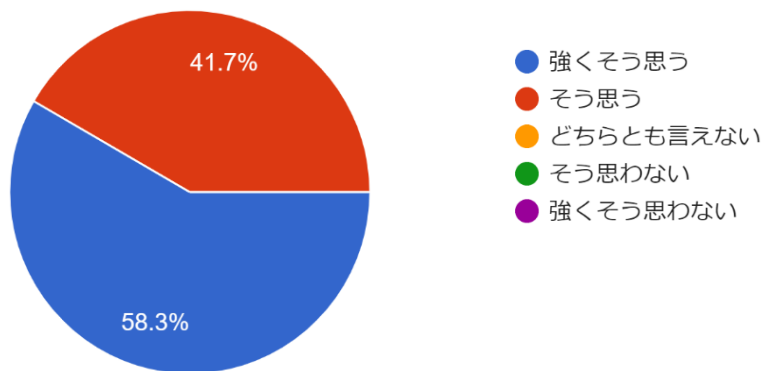
4-3) 自分は、この授業に意欲的に取り組んだ。



4-4) 授業を受けて学習意欲が高まった。



4-5) 総合的にみてこの授業は満足できるものであった。



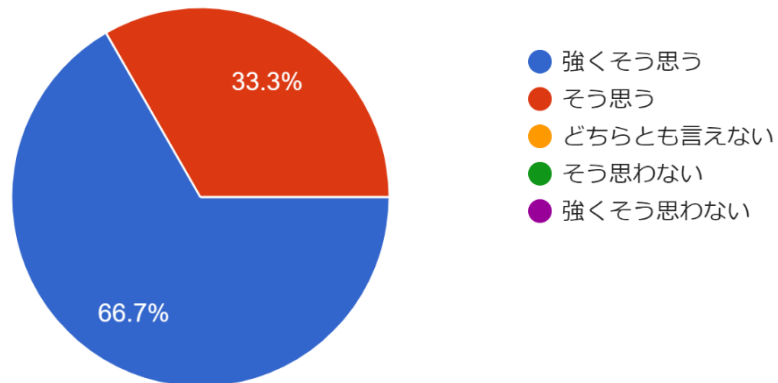
5. 授業に対するコメント

・ 講義のグループワークで国試を解くのは授業やグループ活動を通じて解くことで解きやすく、楽しく受けることができた。
・ 障害の部位と生じる症状や画像での各部位について知ることによって画像を見て予測を立ててリハビリに臨めると思った。
・ たくさんの画像を見ることで今までわかっていなかった病気や障害の場所がわかるようになった。
・ 脳の国試問題の解説のプリントがとても参考になったのですべての範囲の国試問題に解説があると有難い。
・ グループでの授業は自分で調べたり、グループの人たちに調べたことを発言することにより印象に残ることが多く良かった。
・ 画像を見て、疾患がどれかを当てるのが難しく、大腿骨頸部・転子部骨折など少しずつ位置で変わってくるので難しいと感じた。
・ 国試問題を解くには、画像を見て答えるのもだけでなく、症状なども分かった上で解かないといけないため難しく感じた。
・ CTやMRI、X線など使い分けるのにそれぞれ目的があり、その目的に合わせた使い方をすることでより効果的に画像から結果を読み取ることができることを学んだ。

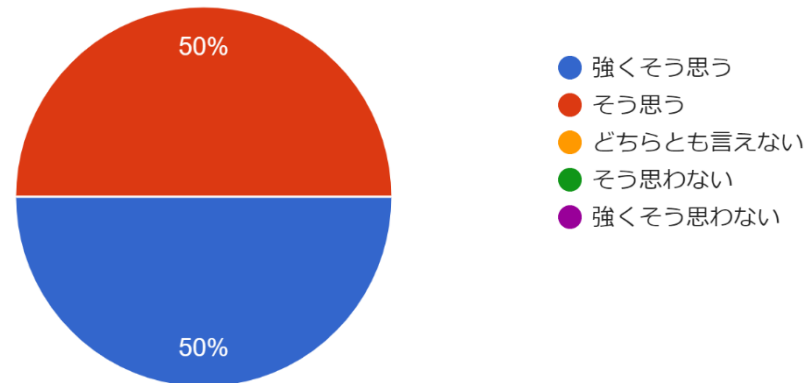
科目名：骨関節障害理学療法学 体幹 担当：熊谷

1. 教員の内容・構成

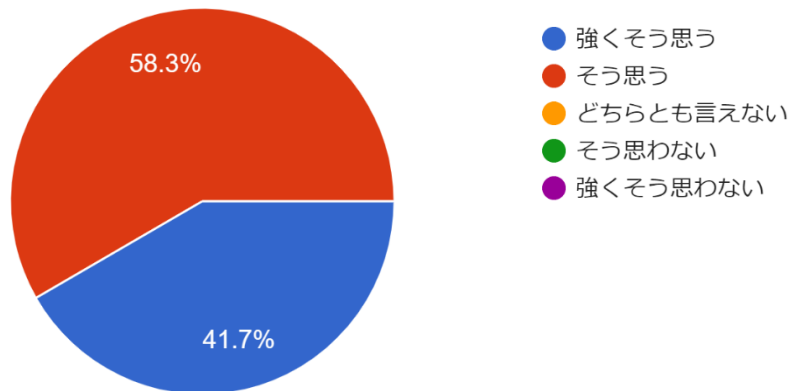
1-1) 授業毎に目標や内容を明確に示していた。



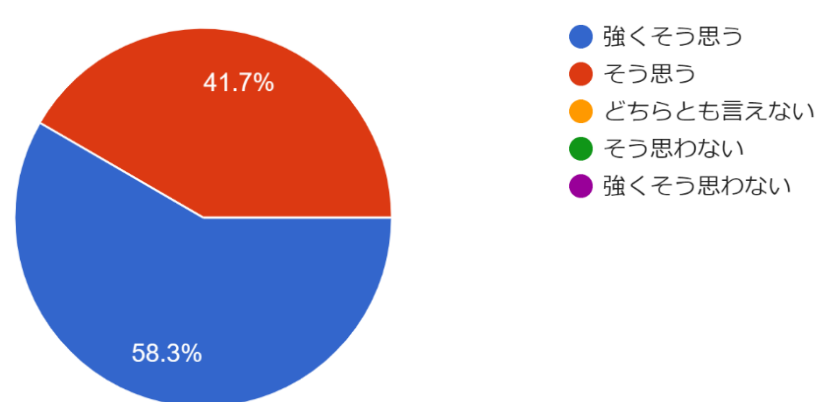
1-2) 毎回の授業の量や速度は適切であった。



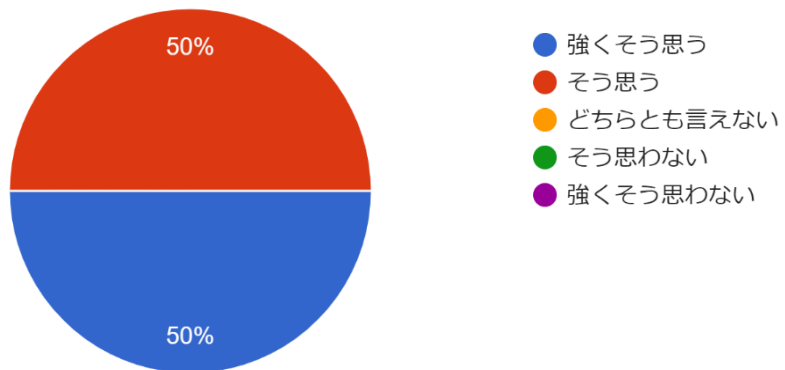
1-3) 授業の時間配分は、適切であった。



1-4) 小テストや課題（宿題・レポートなど）の量や質は適切だった。

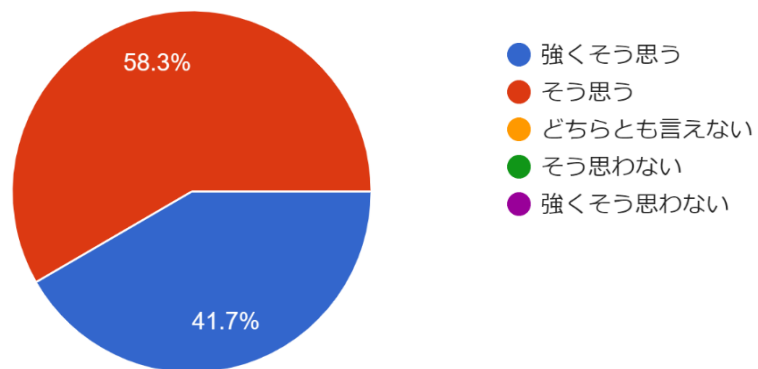


1-5) 国家試験あるいは臨床実習に活かせる知識・技術を習得することができた。

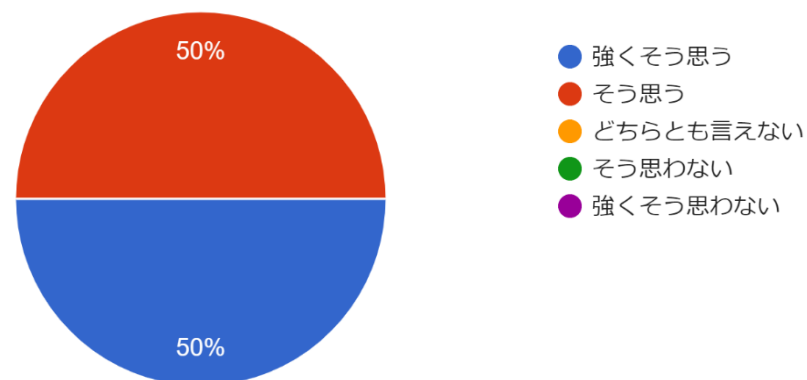


2. 教員の伝え方・授業の進め方

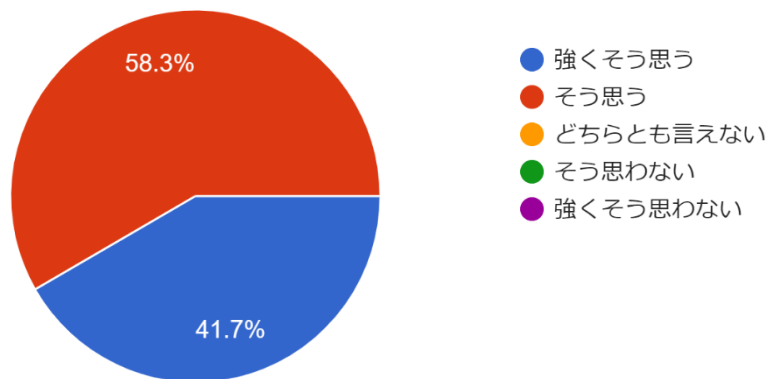
2-1) 話し方は、明瞭で聞き取りやすかった。



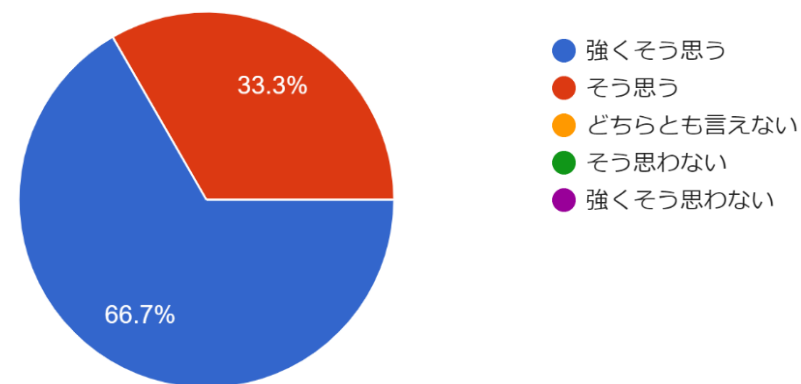
2-2) 説明は、わかりやすかった。



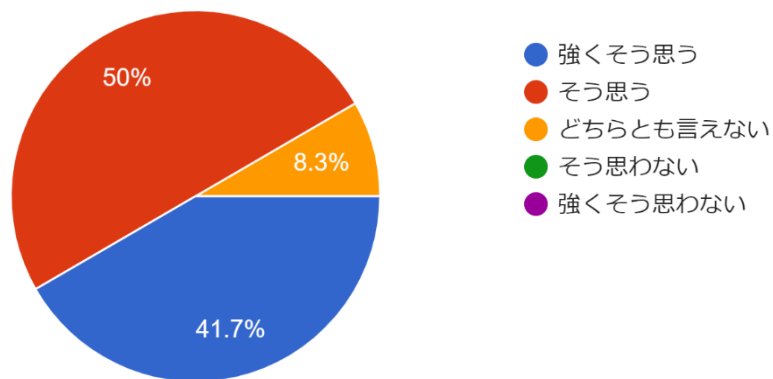
2-3) 板書および配布資料などは、効果的であった。



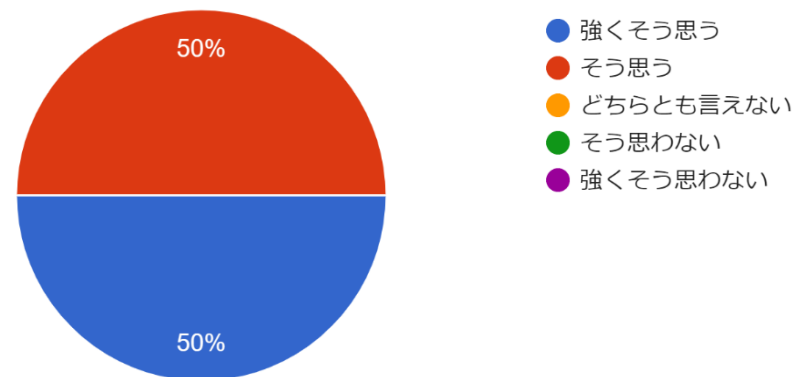
2-4) パソコンのスライドや動画・模型など効果的に活用していた。



2-5) 指定された教科書や参考書は、学習内容を理解するのに役立った。

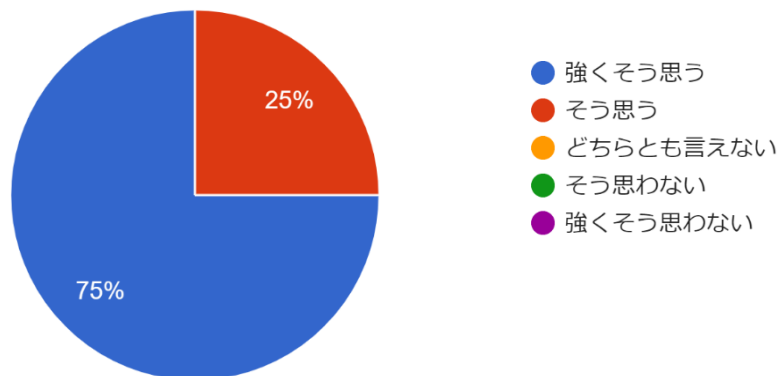


2-6) 重要なポイントを明確に示し、理解度を深めるための配慮を行っていた。

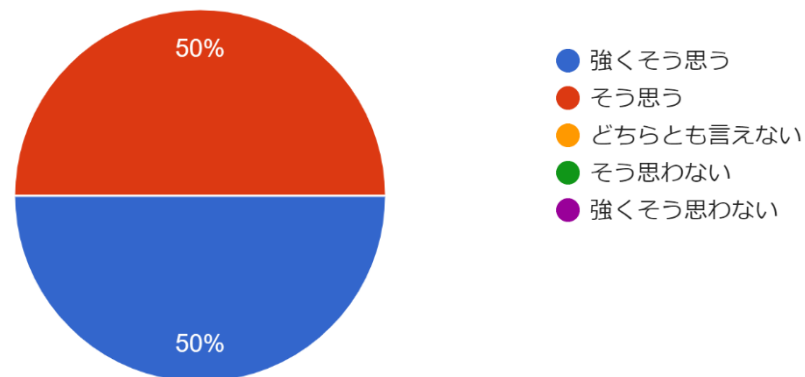


3. 教員の関わり方

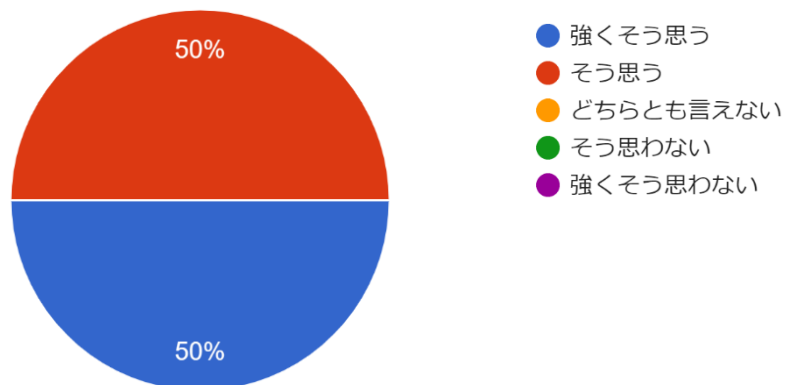
3-1) 授業に対する熱意を感じた。



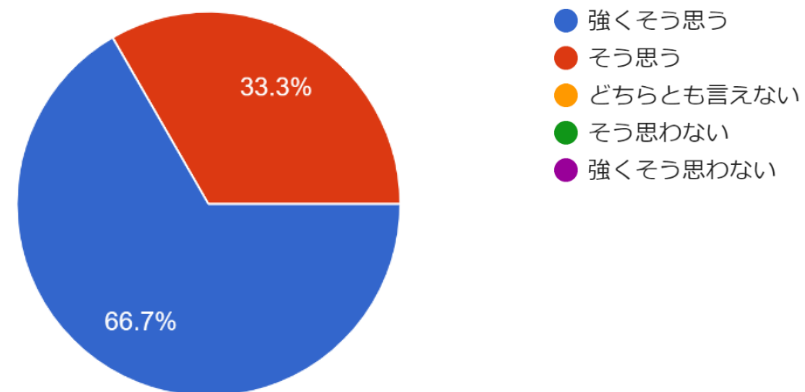
3-2) 学生の迷惑行為（私語）を注意し、適切な授業環境を保つことに努めた。



3-3) 学生の質問や相談に対し適切な助言を与えてくれた。

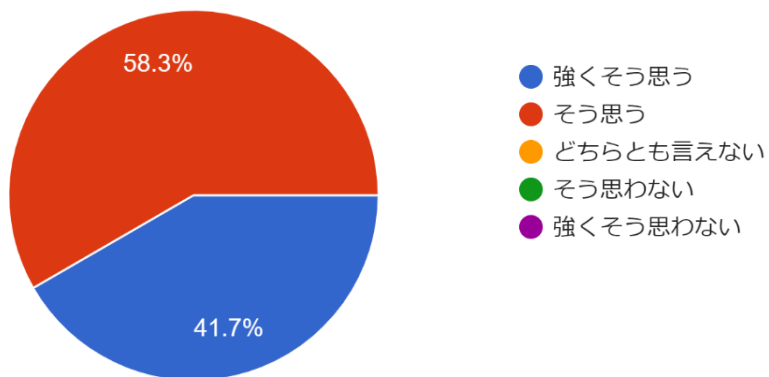


3-4) 効果的に学生の参加（発言など）を促した。

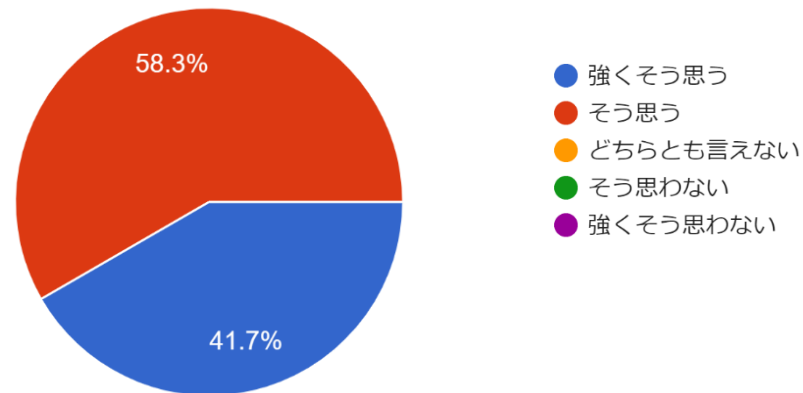


4. 学生の授業へのモチベーション

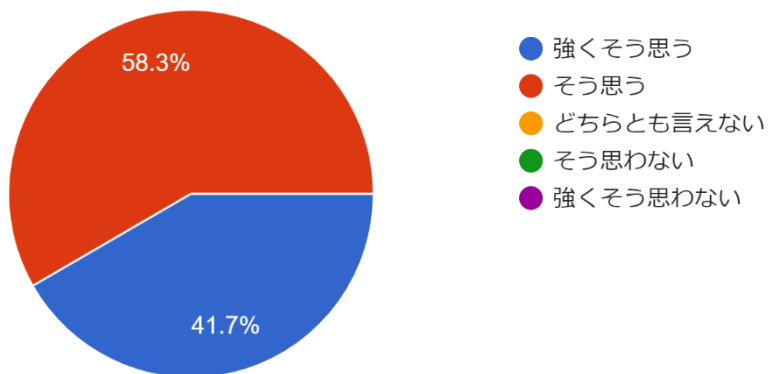
4-1) 授業中は、集中して教員の話や説明を聞いた。



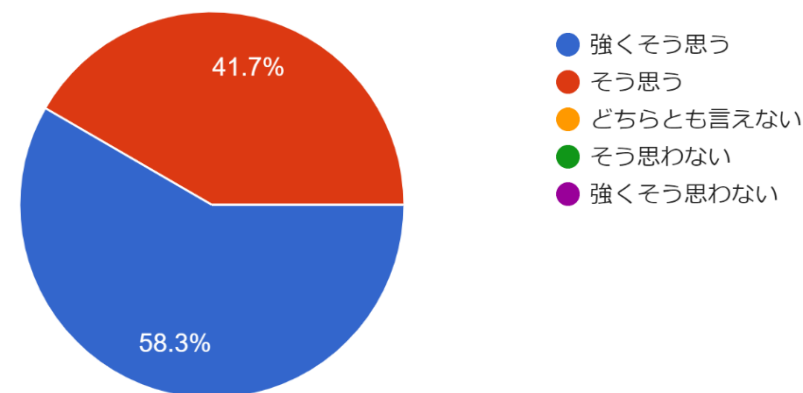
4-2) この授業の予習・復習に努めた。



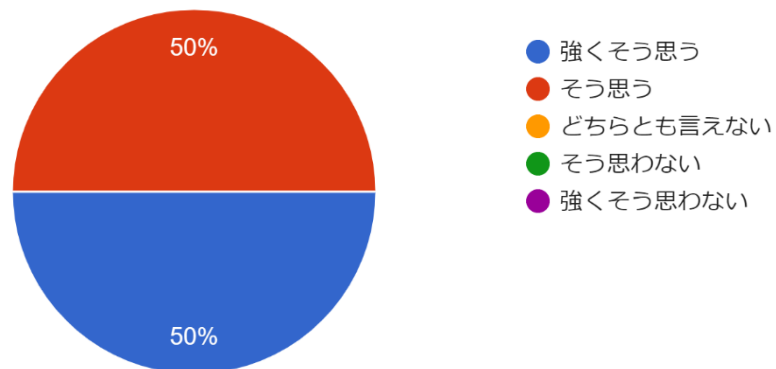
4-3) 自分は、この授業に意欲的に取り組んだ。



4-4) 授業を受けて学習意欲が高まった。



4-5) 総合的にみてこの授業は満足できるものであった。



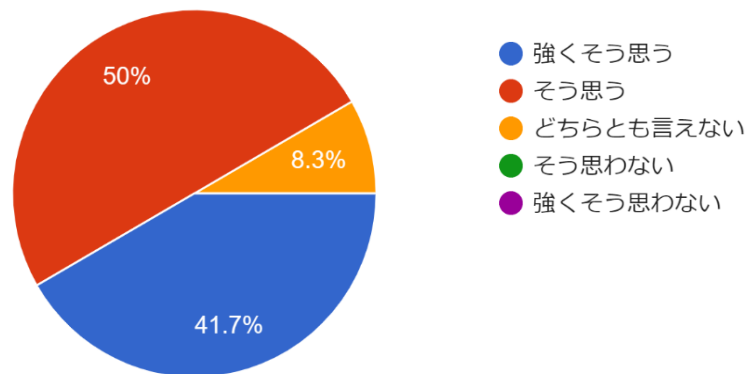
5. 授業に対するコメント

- | |
|---|
| ・腰部疾患や関節リウマチについてよく学ぶことができた。 |
| ・最後の授業では、実技の復習をして、習ったことを忘れてしまった部分もあったが、復習をすることで思い出すことができた。 |
| ・運動学、生理学、解剖学や整形疾患などの知識から評価や治療につながる考え方や方法を学ぶことができた。 |
| ・運動療法だけでなく日常生活動作についても注意深く観察し、指導することが大切だということを改めて学ぶことができた。 |
| ・色々な整形テストやエクササイズを体験・実技を通じてインプット→アウトプットの流れでわかりやすく覚えやすく授業を楽しめた。 |
| ・腰痛体操や検査など実技を通じて学ぶことでより理解できた。 |
| ・演習での国試が難しく感じたので、授業でも国試を多く入れても良いかと思った。 |
| ・体幹装具を実際に使用することで動作のやりにくさなど体験できた。 |

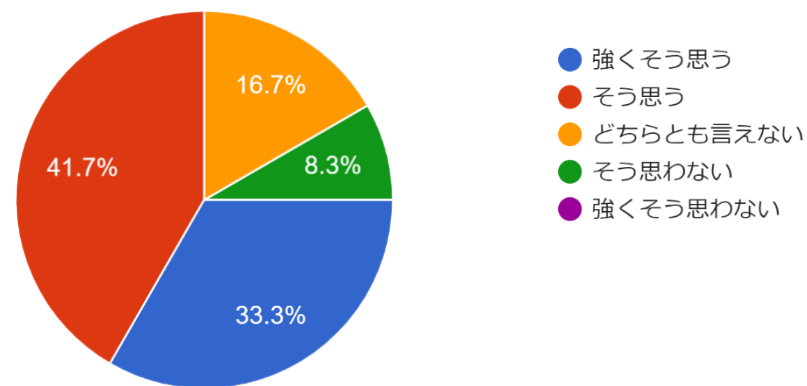
科目名：生活環境論 担当：沖

1. 教員の内容・構成

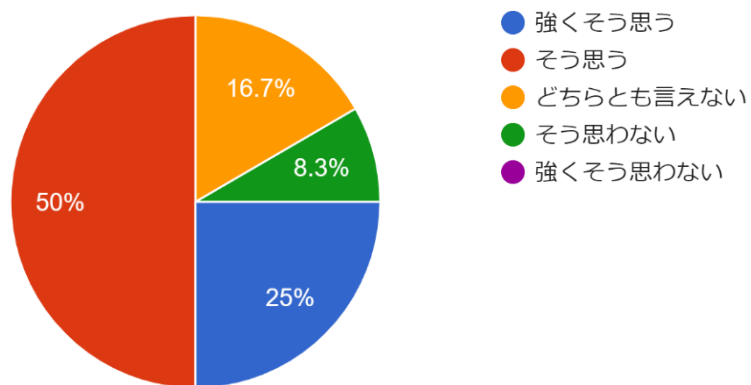
1-1) 授業毎に目標や内容を明確に示していた。



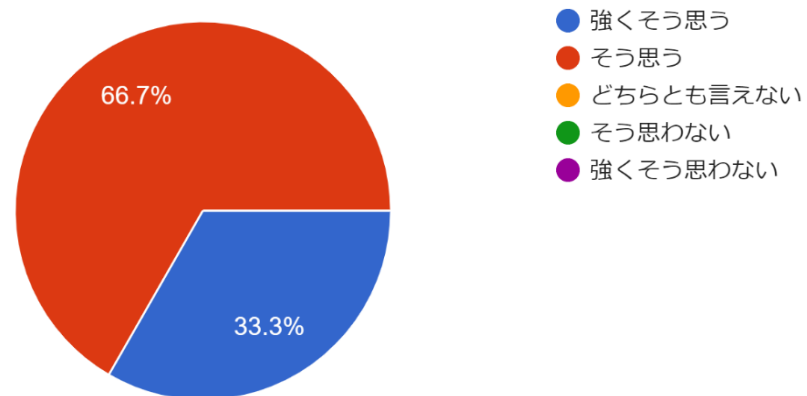
1-2) 毎回の授業の量や速度は適切であった。



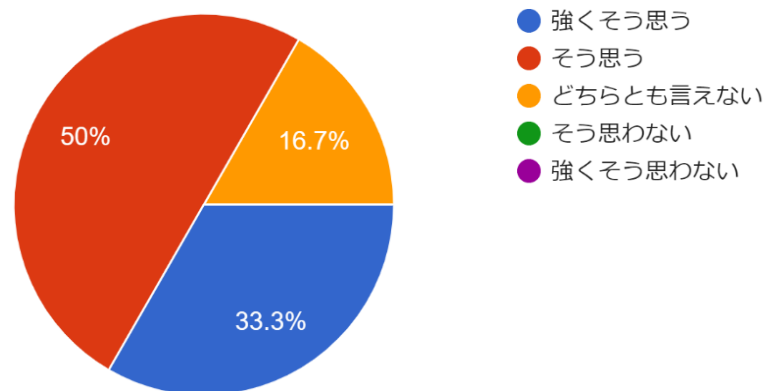
1-3) 授業の時間配分は、適切であった。



1-4) 小テストや課題（宿題・レポートなど）の量や質は適切だった。

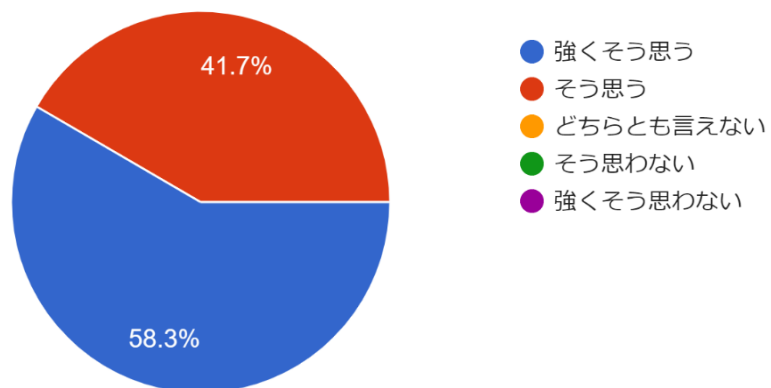


1-5) 国家試験あるいは臨床実習に活かせる知識・技術を習得することができた。

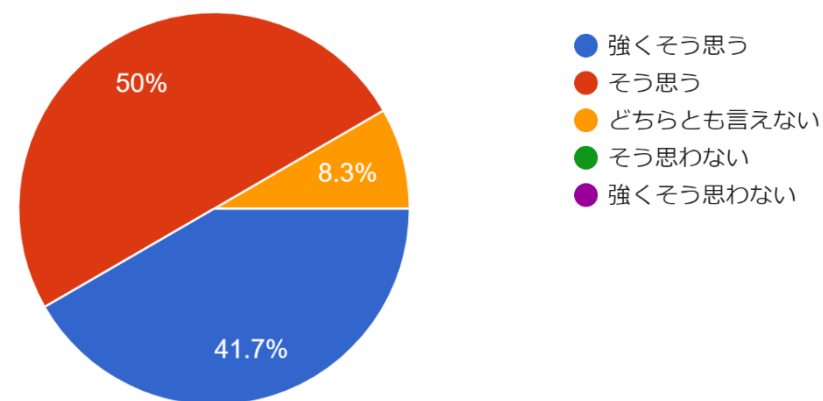


2. 教員の伝え方・授業の進め方

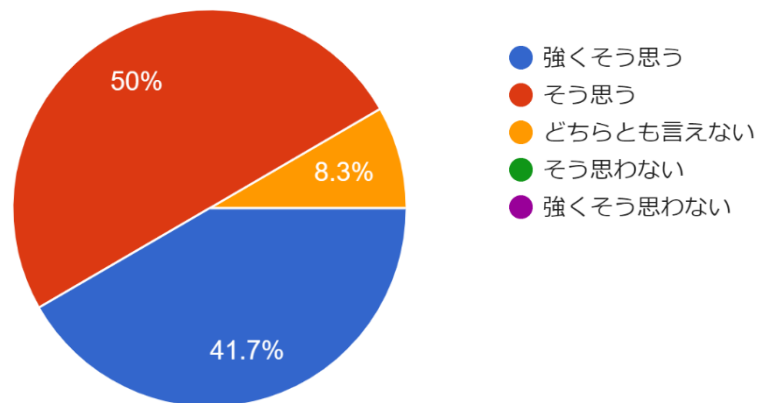
2-1) 話し方は、明瞭で聞き取りやすかった。



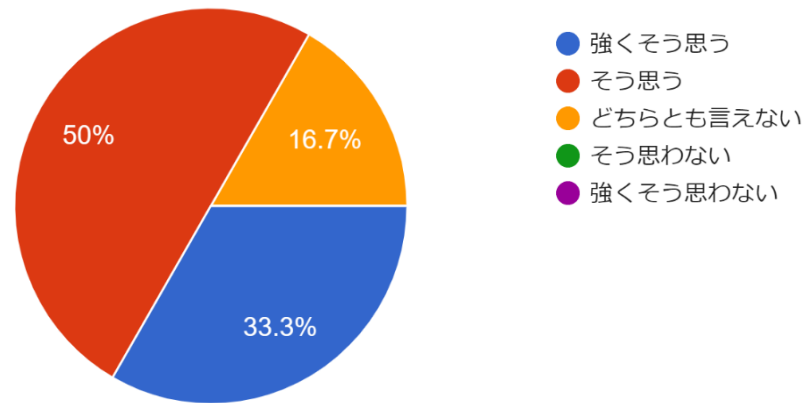
2-2) 説明は、わかりやすかった。



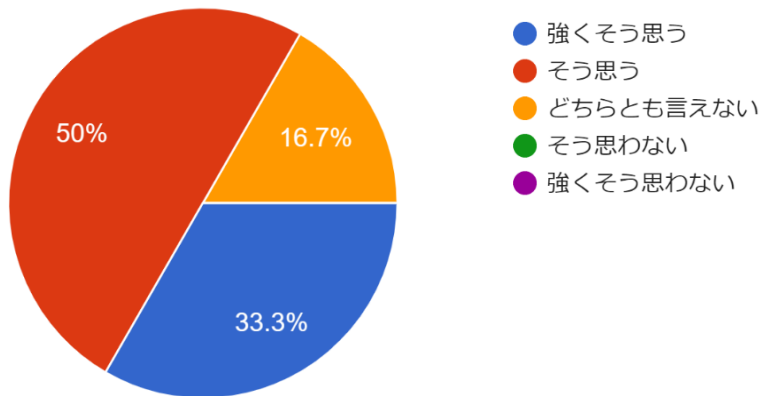
2-3) 板書および配布資料などは、効果的であった。



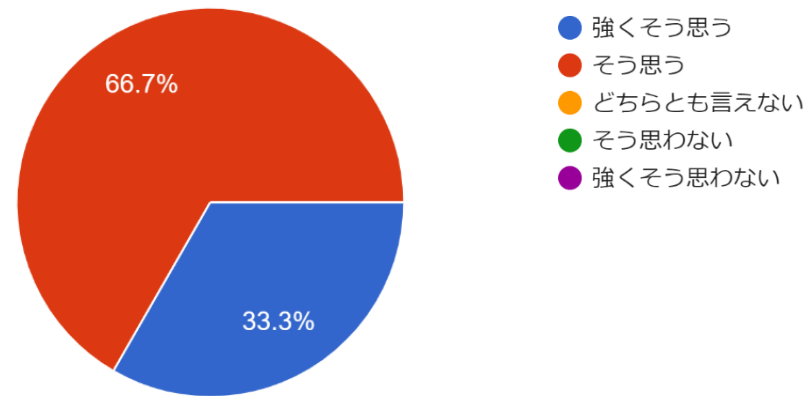
2-4) パソコンのスライドや動画・模型など効果的に活用していた。



2-5) 指定された教科書や参考書は、学習内容を理解するの役に立った。

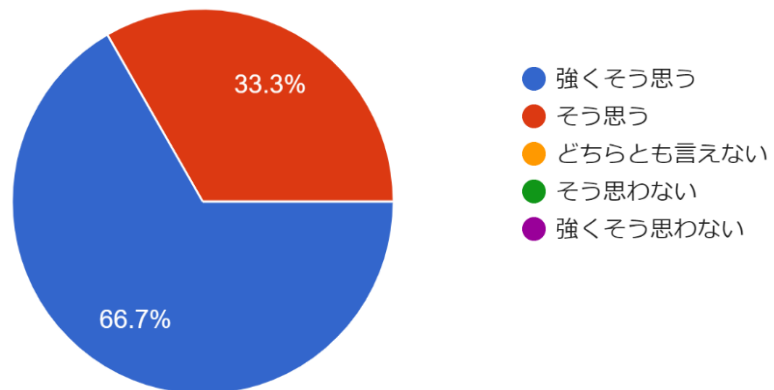


2-6) 重要なポイントを明確に示し、理解度を深めるための配慮を行っていた。

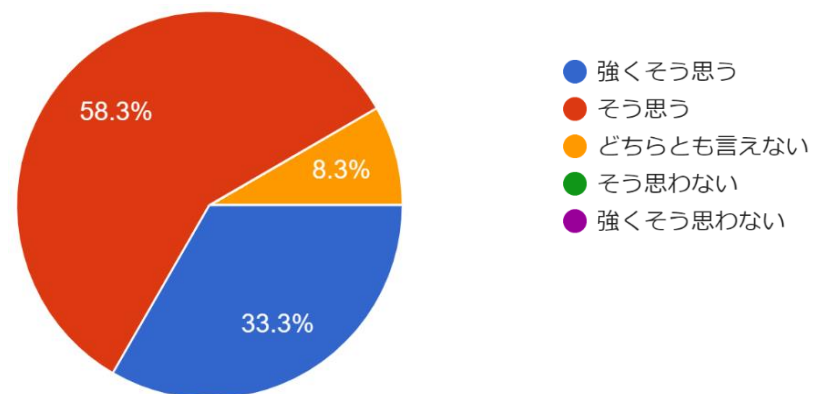


3. 教員の関わり方

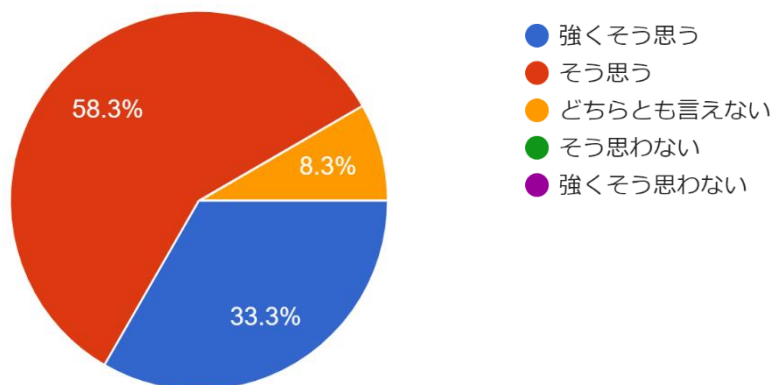
3-1) 授業に対する熱意を感じた。



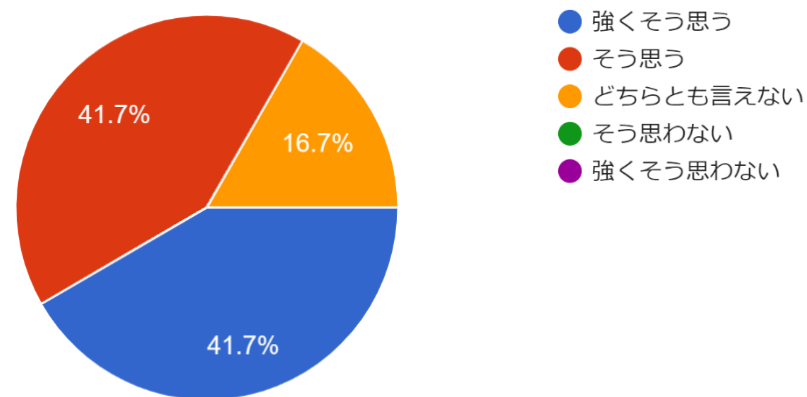
3-2) 学生の迷惑行為（私語）を注意し、適切な授業環境を保つことに努めた。



3-3) 学生の質問や相談に対し適切な助言を与えてくれた。

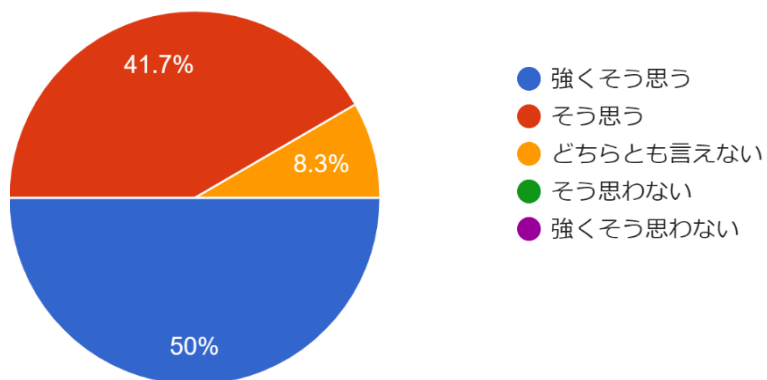


3-4) 効果的に学生の参加（発言など）を促した。

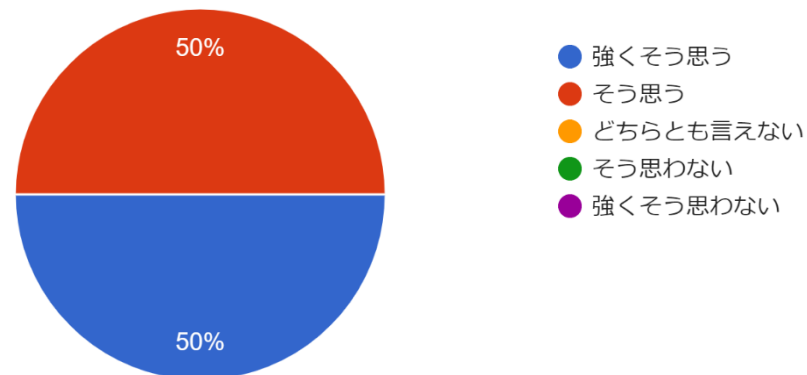


4. 学生の授業へのモチベーション

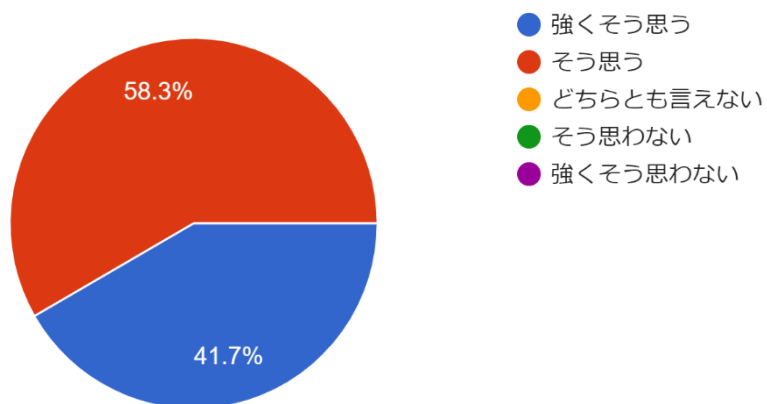
4-1) 授業中は、集中して教員の話や説明を聞いた。



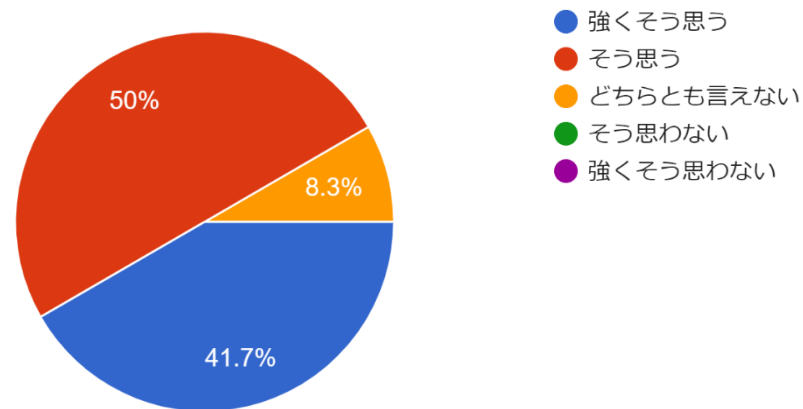
4-2) この授業の予習・復習に努めた。



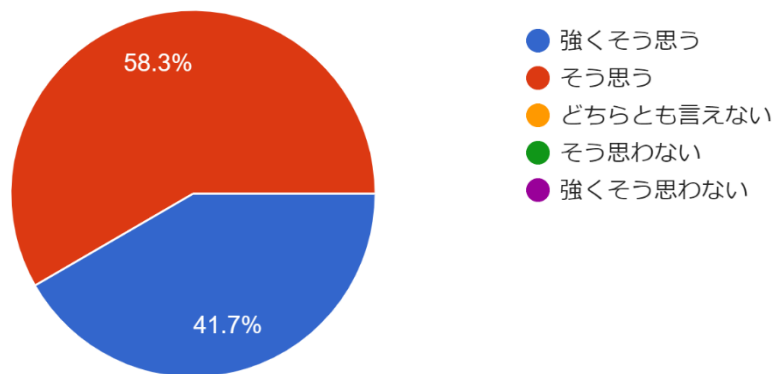
4-3) 自分は、この授業に意欲的に取り組んだ。



4-4) 授業を受けて学習意欲が高まった。



4-5) 総合的にみてこの授業は満足できるものであった。



5. 授業に対するコメント

・ペースと量がすごかったが、資格試験に役に立つ内容で無事に合格することができた。
・内容は難しかったですが、声の大きさや説明の仕方がわかりやすかったです。
・余談も含め楽しく授業を受けられました。
・授業以外での住環境の試験について教えて頂き実習で訪問に行った時に手すりの位置などの家屋状況をよく見れより楽しい実習になりました。
・この授業を通して分かりやすく学ぶことができ、資格も取れて嬉しかったです。先生の話も面白く、楽しく講義を受けることができました。
・資格取得に向けて勉強を頑張れた。
・進むペースが早く感じたこともあったが、テスト対策が充実しており、真剣に取り組めた。

※ 資格 = 福祉住環境コーディネーター2級